



新 春

地域住民に信頼される病院

目 次

- P1. 院長先生のお話
- P2. 医療介護相談窓口開設
- P3. 行事（クリスマス会・忘年会）
- P4. 私の療養生活&部署紹介～児島聖康病院編～
- P5. 部署紹介～向日葵編～
- P6. コーヒーブレイク～山崎泰源 Dr.～





新年のご挨拶

医療法人社団五聖会 理事長 山崎泰弘

新年あけましておめでとうございます。

「光陰矢の如し」と言いますが、本当にその通りです。1980年に児島聖康病院を開設以来、あっという間の36年でした。嬉しい事、楽しい事、また悲しい事、苦しい事等、多くの事が時間と共に過ぎ去って行きました。その間、医療法人の設立、病院の増築、増床、グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター、訪問看護、また近年ではサービス付高齢者向け住宅“向日葵”と医療、介護の施設の充実を図りました。どの施設も地域住民の皆様喜んでいただけていると思っています。しかし、中心であるべき病院が院長等の高齢化又施設の老朽化、職員のマンネリ化等により動脈硬化状態に落ち込みつつありました。その病状を改善するために一昨年より若い山崎泰源先生が外科部長として赴任し、最新の医療知識、医療技術を持って病院の近代化を推し進めています。まだ理想通りにはいきませんが、一步一步着実に前に向かって進んでいます。その先には病院の新築があります。

本年度の目標は“患者さん第一の診療を目指すこと”です。この事は当たり前のことですが、あえて目標にしました。患者さん、その家族の皆様方が安心、満足して頂ける医療・介護に努めます。その為に、医師、看護師は勿論、医療スタッフ全員のレベルアップが必要です。その為に必要な事を行い努力していきます。昨年より毎月医師を含め医療スタッフ全員に対して勉強会を実施しております。その内容は「接遇」、「感染症対策」、「認知症」、「糖尿病」、「C型肝炎」、「各種カテーテルの管理」等々多岐にわたって繰り返し行っています。それにより職員全員が一割でも二割でもレベルアップし、意識の改革が出来れば、病院の将来が開けると確信しています。

また遅ればせながら昨年末に地域連携室を設けました。室長も既に着任し活動を始めています。二月にはもう一名の増員も決定しており幅広い広報活動、ボランティア活動等を通して我々の病院・介護施設がどの様なことをしているのか、またどの様なことが出来るのか地域の皆様方に充分知って頂けるよう活動を行っていきます。そして地域住民の方々が気楽に相談出来る窓口としての聖康病院でありたいと考えています。

近い将来聖康病院は変わったなと思われるよう頑張ります。

よろしく願います。

～医療介護相談窓口開設いたしました～

現在、国民の高齢化や少子問題、独居老人また老々介護の問題で、我が国の医療制度や介護保険制度は目まぐるしく改正されています。当院の患者様またそのご家族の方の中にも、ご不安を感じられいろいろな事をご質問される方がいらっしゃいます。ただし、問題点が多岐にわたり「どの部門に尋ねればいいのかわからない」との声や「普段あまり当院を利用していないので相談しにくい」と等々の意見がありました。そこで、この度当院では医療・介護等々の問題のご質問を一括に受け付ける医療介護相談窓口を1月より開設いたしました。



毎月 第二・四水曜日 午後2時～4時30分

事前に必ず**ご予約**をお取り下さい。



お問い合わせ先：電話 086-472-7557（代表）

ご相談内容として例えば

- ・ 現在他院に入院しているが、自宅療養にはまだ自信がないが退院を進められ困っている。
- ・ ご家族が遠方で、高齢の父や母の事が心配。どこか施設に入居させたい。
- ・ 難病指定疾患について知りたい。
- ・ 医療費、介護費の支払いが心配。何か利用できる福祉制度はありませんか？
- ・ 介護保険の手続きをしたいのですが、どうしたらいいの？
- ・ 介護サービスを受けたい、増やしたい、どうしたらいいの？ 等々

当院を受診した事がない方の利用も可能です。
また、ご相談していただいた事で当院の医療・
介護サービス利用の強要はいたしません。
また、ご相談の費用も必要ありません。

是非、当院医療介護相談窓口をご活用下さい。



クリスマス会



12月14日(水)にクリスマス会を開催しました。患者様方は、「これから何が始まるのだろうか?」と、少し緊張気味な顔をされ、静かに待っておられました。



いざ始まると、最初に、院長先生の独唱

(ふるさと)を、患者様方は今まで生きてきた過程を回想しながら拝聴されていきました。次に衣装に着替えた職員によるハンドベル演奏や、その伴奏で全員による「きよしこの夜」を合唱するにつれ、段々とリラックスムードになりました。最後に、外部



ボランティアの男性合唱団「コール・コチエアーノ」による歌声ハーモニーを披露していただき、からだを動かして感情表現するひと、一緒になって口ずさむひと、手拍子をするひとなど、会場内は外の寒さを忘れるほどの熱気に包まれました。

患者様をはじめ職員一同、一緒になってひと時の楽しい時間・空間がくれたと思います。会を開催するにあたって、ご協力してくださいました多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。



2016.12.14 クリスマス会主催者：聖康会



忘年会

隠し芸大会優勝

於 12月22日



私たち看護学生3人(美女2人、男前1人)で隠し芸をすることができ、とっても楽しかったです。12月に入って毎日のように仕事が終わってから猛練習を重ねてきました。私事ですが、家に帰れば、家事・子守やテスト勉強と大変でしたが、この3人の根性・愛があったから

こそ、いろいろなことを乗り越えて“優勝”の2文字を勝ち取ることができたと思います。今年、卒業する私にとって、いい思い出になりました。

看護学生 渡部 由美

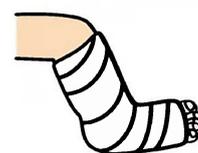
私の療養生活



新年、おめでとうございます。去年10月下旬から右下腿に痛みがあり受診。足首に剥離骨折があり、骨片が挟まり歩行困難。

おまけに右足首外側靭帯まで断裂していましたが、神経が鈍いのか、気付かず勤務していました（笑）12月に骨を取り除き、靭帯を金属で固定する手術を受け、ギプス固定にて現状を過ごしていますが、痛み→腫れ→引き→腫れ→痒みでムズムズを耐え忍んでいます。割り箸、耳かき、いろいろな物をわずかな隙間に入れ、ムズムズと戦っています（泣）

主な原因として捻挫だそうで、甘く見ると大変な大事になってしまいました。しかし、私には捻挫をした記憶がなく、ただビックリしています。同じ部署の皆から、ユニットの現状、励まし、笑い合いなどの連絡を下さり、復帰後のビジョンを立てています！



グループホーム職員 樋口 真や

☆部署紹介～児島聖康病院編～☆

～ 受付・事務 ～

私たち受付・事務課の紹介をさせていただきます。病院での事務と聞くとやはり医療事務（医事課）を思われる方が多いと思います。医事課での主な業務は受付や電話対応、外来・入院治療費の会計、保険請求業務（レセプト業務）等です。

さらに、今後より良い患者サービスと医療安全向上のため、電子カルテを導入する予定となっています。それに伴い、作業の効率化を

図り、患者さま一人ひとりのニーズにあった診療を、迅速かつ正確に行えるようになり、皆様に今以上の診療サービスを提供させて頂けると思っています。また、他業務として病院を始め、法人全体の経理事務、消耗品の物品管理等を行っています。仕事部屋



は1階の受付とは異なり、4階と離れ小島ですが、皆と和気あいあい、笑顔を忘れず、楽しく仕事をしています♪

受付



今後も地域の皆さまに安心して来院していただけるよう、思いやりや気配りに心がけ、信頼して頂ける事務員を目指し、対応させていただきます。

☆部署紹介～向日葵編～☆

～ 訪問看護ステーション向日葵 ～



『明るく 元気に』をモットーに



利用者さまと、ご家族もその人らしい暮らしができますよう、お一人おひとりに応じたお手伝いをさせていただきます。

住み慣れた地域の生活が安心して続けられますよう、お互いが楽しみ、生きがいを共有しながら楽しい人生の空間・時間をつくっていきます。

そのためには、安心できる在宅療養、安全なケアの提供と、生活の援助をさせていただきます。

《当ステーションの特徴》

1. かかりつけ医の先生と連携を密に図り、特定処置が必要な対象者さまを積極的に受け入れ、医学的管理及び処置を行っている
2. ケアマネジャーをはじめ他の職種のサービス機関と情報交換に努め、対象者さまの健康管理及び療養上のお世話（入浴介助、排泄の介助・指導等）をさせて頂いている
3. 対象者さまの取り巻くひと・環境について生活指導・環境整備、介護支援、様々な相談を行っている

【特定処置が必要なひと】

在宅酸素療法、膀胱留置カテーテル、在宅中心静脈栄養法、気管カニューレ、人工肛門、点滴・静脈注射等

さまざまな状態でも自分らしく望まれる生活ができることを一緒に考えていきたいと思っています。まずは、小さなこと・困りごと等がありましたら、相談していただければと思います。お待ちしております！！



訪問看護ステーション向日葵
管理者 光畑真由美



コーヒーブレイク ～インフォームドコンセント～



外科部長 山崎 泰源

最近の医学の進歩は目覚ましいものがあり、癌に対する治療一つをとっても手術だけでなく抗がん剤や放射線など治療の選択肢が増え、患者さんの生活の質（ＱＯＬ）を考えた治療に変化しつつある。

しかしながら、選択肢が増えることで複雑化した治療をめぐる、医療訴訟などといったトラブルが増えてきたのもまた事実である。そこで、よく耳にするのがこのインフォームドコンセント（＝説明と同意）という言葉である。簡単に言うと、以前は医者が“手術しなさい”と言えば患者は“お願いします”としか言えなかったわけだが、それを見直し今の病状はどうなのか、なぜ治療が必要なのか、



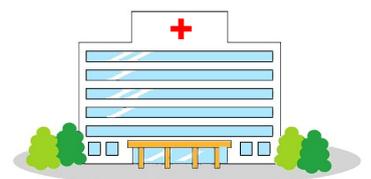
どういった治療があってどれくらい効果があるのかなどを詳細に説明し、最終的にはその治療に対し患者本人に同意を得るということである。確かに治療を受けるのは患者であるわけで、自分が受ける治療をよく理解してもらうことは大切なことだとは思いますが、果たしてどこまで理解できるのだろうかと思ってしまうのは私だけだろうか。

医者自身が何年もかけて勉強してきてやっと理解できたことを、ほんの数分の話で病に対する不安で心に余裕のない状態の患者に理解しろというのは無理な話ではないだろうか。

さらに、そこで重大なことを選択し、自己責任も負うなんてことはなおさらであろう。大切なのは、この医者に自分をまかせてもいいと思ってもらえるかではないだろうか。

詳細にではなくわかりやすく簡潔に説明すること、そして病気と闘う勇気を患者に与えることこそ我々がすべきことである。

医師としての熱い思いを患者に伝え、患者もその思いを受けて病気に立ち向かう、このことこそが今必要とされていることであり、医療訴訟をなくす近道ではないだろうか。



新 人 紹 介

1月からデイサービスセンターで働かせていただいています。雰囲気明るく、「来てよかった」と思われるデイサービスセンターにしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

デイサービスセンター
山本 涼



働き始めて、そろそろ“1ヶ月半”。あっという間です。覚えなければいけない事がまだまだ山積みなので、日々全力で頑張っています。どうか、温かい目で見守って下さい。

3階看護助手
山本 恵

児島聖康病院診療時間表

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	外来 (9~12時半)	山崎泰源	坪井副院長	山崎泰源	交 替	坪井副院長	山崎院長
	皮膚科 (9~12時半)	神原宏枝	休 診	神原宏枝	休 診	神原宏枝	休 診
午後	外来 (15~18時半)	寺戸通久	矢野修也	非常勤医師	休 診	大原利章	梶岡裕紀
	ヘルニア外来 (15~18時半)	山崎泰源	山崎泰源	山崎泰源	休 診		山崎泰源
	整形外科 (13時半~16時)				休 診		森正樹
	泌尿器 (16~17時)				休 診		非常勤医師

医療法人社団五聖会

※禁煙外来は月~水・金・土曜日の15時~18時半までの診療

児島聖康病院

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町10-374

TEL 086-472-7557

FAX 086-472-1143

<http://www.seikoh-hp.or.jp/>

mail info@seikoh-hp.or.jp

医療法人社団五聖会

向日葵

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町10-374

デイサービスセンター向日葵 TEL 086-473-7736

グループホーム向日葵 TEL 086-473-7756

訪問看護ステーション向日葵 TEL 086-472-3312

ケアプランセンター向日葵 TEL 086-473-8876

FAX 086-473-7728

医療法人社団五聖会

シーホーム向日葵

(サービス付き高齢者向け住宅)

〒711-0903

岡山県倉敷市児島田の口7-1-16

TEL 086-477-4165

FAX 086-477-4167



地域医療

児島聖康病院

医療法人社団五聖会

リハビリテーション

訪問
リハビリテーション
短時間通所
リハビリテーション

介護 福祉

訪問看護ステーション向日葵
ケアプランセンター向日葵
デイサービスセンター向日葵
グループホーム向日葵
シーホーム向日葵
ヘルパーステーション向日葵